

二酸化炭素送気を用いる呼吸器外科手術 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2021年12月10日～2022年12月31日

〔研究課題〕

エアシール・インテリジェント・フローシステムを用いた適切な胸腔陽圧環境探索のための観察研究

〔研究目的〕 エアシール・インテリジェント・フローシステムという医療機器を用いて胸腔内を陽圧に保つことで鏡視下手術がやりやすくなります。近年使用されている機器ではありますが、適切な条件が確立されているわけではありません。本機を使用して手術を行った症例において、胸腔内圧と循環動態モニタリング結果を後ろ向きに収集することで適切な胸腔陽圧条件を探索することが目的です。

〔研究意義〕

安全な胸腔陽圧の方法を確立することができます。

〔対象・研究方法〕

本機を用いる呼吸器外科手術を2019年2月27日から2021年11月22日までに受けられた方。本機により胸腔内圧を上げた際に血圧や脈拍などの循環動態を示すデータがどのように変化したかを確認します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕

診療情報については個人が特定できる情報を削除して個人が特定できないようにして管理します。論文発表後10年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、紙媒体の診療情報についてはシュレッダーにて廃棄、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部外科学講座 講師 山内 良兼

研究分担者：外科学講座 主任教授 川村雅文、教授 坂尾幸則、准教授 齋藤雄一

麻酔科学講座 病院准教授 安田篤史、助手 本庄鷹浩、助手 原田真依

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表)〔内線 33702〕